

6/15 書と絵で自分の思いを描く
花咲く書道

ふれあいの森研修センターでは望月美穂さん(三里木北)の指導のもと、主催講座「花咲く書道」を年間10回開催しています。

望月講師は「講座では、書と絵を通してうれしさや喜びの気持ちを描き『自分と向き合う』時間を大事にしています」と話しました。

講座生は、はがきに色とりどりの絵の具を使って季節に合った花と書を織り交ぜて描きます。水の付け方で絵の具がさまざまなグラデーションに変化し、同じモチーフでも一人一人違った作品に仕上がります。

講座生は「日頃筆を持つことがないので、絵を描く瞬間はとても集中します」「絵の具を混ぜて思いがけない色が出たときが楽しいです」と話しました。



絵と書のバランスを考える講座生

6/16 父の日に牛乳を贈ろう
火の国酪農協同組合婦人部が牛乳を贈呈

火の国酪農協同組合婦人部の寺本あけ美部長と生山優子さん(鉄砲小路)が牛乳の消費拡大キャンペーンの一環として、町長、副町長、教育長に牛乳を贈呈しました。生山さんは「牛乳をたくさん飲んで、健康になってほしい」と笑顔で渡しました。

贈呈式では婦人部から、現在、さんふれあで販売している阿蘇ミルク牧場のこだわりの牛乳「阿蘇の雫」が贈られ、試飲しました。阿蘇の雫はとても甘く、全員が大絶賛でした。来年の父の日には、牛乳を大事な人に贈りませんか。



牛乳を贈呈した
寺本部長(右から2番目)と生山さん(左から2番目)

6/29 職員研修
台湾からのインバウンド対応セミナー

職員研修「台湾からのインバウンド対応セミナー」を防災センターで開催し、職員約175人が参加しました。

講師に日本航空の客室乗務員でふるさとアンバサダーでもある、台湾出身のチャン エンユさん(通称：ジェイド)を迎え、台湾の文化やおもてなしなどについて、実践的な内容を交えて学びました。

町ではこれまで、外国人相談窓口の設置や多言語生活ガイドブックの作成など、外国人の受け入れ態勢の強化に努めてきました。今後も外国人の増加が見込まれることから、受け入れ態勢をさらに強化していきます。



研修を受ける職員

6/24 菊陽町で田植え体験
白川中流域田んぼハイスクール

「第1回白川中流域田んぼハイスクール」を富永連さん(下津久礼)の圃場で開催しました。熊本北高校、尚綱高校、熊本商業高校、第一学院高校、大津高校の生徒が参加し、地元農家の皆さんに田植えを教わりました。田植え後は、東海大学の市川勉教授の講演を聞き、熊本の地下水と白川の関係について学びました。これから第2回、第3回と開催予定であり、参加者たちは「これからも楽しみだ」と、今後行う体験を楽しみにしていました。



田植えを行う参加者たち

6/7~8 4回目の物産展を開催！
菊陽町農産物物産展

大阪市梅田の新梅田食道街で「菊陽町農産物物産展」を開催しました。

これは町産農産物の知名度やブランド力の向上を目指して町とJ A菊池が行っているもので、今年で4回目の開催となりました。

昨年に引き続き来展する人も多く、スイーツやにんじん、2年ぶりに改良した「ゴロっと！にんじんとチキンのカレー」が特に好評でした。関西でも町産農産物の品質の高さが評価されています。



菊陽町産の農産物は大人気でした

6/11 心を一つに
町子ども会ビーチボールバレー大会

第38回菊陽町子ども会ビーチボールバレー大会が菊陽中部小学校体育館で開催されました。4年ぶりに開催された今大会は、Bパートに5チームが出場しました。選手は保護者や仲間たちの声援を受け、熱戦を繰り広げました。結果は以下のとおりです。

- 【Bパート】優勝 辛川レッド(辛川)
- 準優勝 辛川ブルー(辛川)
- 3位 てっぽこ1(鉄砲小路)



Bパート優勝「辛川レッド」

6/9 ヨーガ 自分に「気づく」時間
やさしいヨーガ

ふれあいの森研修センターでは日高淳子さん(武7町内)の指導のもと、主催講座「やさしいヨーガ」を年間20回開催しています。

日高講師は「私たちは日頃外に意識が向いていますが、ヨーガは意識的に自分の心や体、痛みや心地よさに『気づく』時間です。また、正しい姿勢は呼吸が整います」とヨーガの奥深さを話しました。

静かな空間にたおやかな時間が流れるなか、講座生は呼吸を意識しながらヨーガの姿勢をとっていました。講座生の1人は「呼吸を意識してゆっくりすると気分が落ち着きます。数年この講座を受講していますが、体のバランスも良くなったように感じます」と話しました。



呼吸を意識して姿勢をとる講座生

6/14 2024パリ五輪柔道カンボジア代表へ
宇野晋太郎さんが町長を表敬訪問

5月に行われた第32回東南アジア競技大会柔道競技の男子73キロ級で銀メダルを獲得した宇野晋太郎さん(宮ノ上)が町長を表敬訪問し、大会の結果を報告しました。

来年開催される2024パリ五輪では、柔道カンボジア代表(2月にカンボジア国籍取得)として、オリンピックに出場予定であり、宇野さんの活躍が期待されます。



銀メダルを獲得した宇野さん(右)

7/11 賑わいのあるまちづくりを
株式会社SYSKENから企業版ふるさと納税をいただきました

株式会社SYSKEN(熊本市中央区)から企業版ふるさと納税による寄附があり、感謝状の贈呈式を行いました。福元秀典代表取締役社長が寄附金の目録と、記念品として傘とタオルを町長に贈りました。

福元社長は「町の地方創生の取り組みに賛同し、これからのまちづくりを応援したいという思いから企業版ふるさと納税を寄附しました。寄附金は、町がさらなる賑わいを創り出すための取り組みに活用してください」と話しました。

町長は、「記念品を含めいただいた寄附は、魅力的なまちづくりを進める施策に活用していきます」と応えました。



株式会社SYSKENの皆さんと記念撮影の様子
(写真左から4人目が福元代表取締役社長)

企業版ふるさと納税は、自治体が行う地方創生の取り組みに賛同した企業が、社会貢献として収益の一部を寄附し、まちづくりを応援する制度です(本社の所在地がある自治体への寄附は対象外)。

みんなの広場

投稿募集中

皆さんが町民の皆さんに伝えたい情報や、活躍を掲載します。
掲載月の2カ月前の月の15日までにご連絡ください。
必ず掲載されるわけではありません。

☎ 総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112
kouhou@town.kikuyo.lg.jp



うちやま みほ
内山 美穂さん

平成29年8月26日生まれ(青葉台)

体を動かすことや段ボールハウス作りに夢中です。すてきな笑顔を大切にこれからもたくさん遊びましょね。

Happy Birthday

ぼくのわたしの
誕生日



尚綱大学附属こども園



なか お いちか
中尾 一花さん

平成29年8月10日生まれ(にじの森)

とてもすてきな歌声を聴かせてくれる一花さんは、いつもクラスみんなのお姉さんのような存在の女の子です。

7/4 トレイルランニング世界選手権出場
森本さん、山脇さんが町長を表敬訪問

6月にオーストラリアで行われたトレイルランニング世界選手権に出場した森本幸司さん(駅前)、カメラマンの山脇竜馬さん(柳水)が町長を表敬訪問し、結果を報告しました。本大会の開催は2年に1度。70カ国、1,600人も選手が集結し、力を競い合いました。

森本さんはショートの部(45.2キロ、獲得標高3,132メートル)に出場。6時間台でのゴールとなりました。

国内大会では優勝経験も持つ森本さん。県内のスポーツイベントにも多数携わっており、今後も活躍が期待されます。



世界選手権に出場した森本幸司さん(左)
(写真提供:山脇竜馬/一般財団法人日本トレイルランニング協会)

7/6~13 突撃!中学生に聞いてみた
町内中学校の職場体験

この夏、武蔵ヶ丘中学校の3年生と菊陽中学校の2年生が、各事業所に分かれ職場体験に行きました。その中で、図書館で体験した武蔵ヶ丘中学校の東幸乃さん(新山)に話を聞きました。「普段利用しているときは気づかなかったけど、返された本を汚れや破れがないか思っていた以上に丁寧に確認するのを知りました。今後、利用するときは以前とは見方が変わると思います」と話していました。他の体験をしていた生徒の皆さんも、とても集中して取り組んでいました。



みんなでブロック遊び



広報担当として「恋する野菜」の取材を行う



図書館で本の貸出業務を行う



絵本の読み聞かせをする武蔵ヶ丘中学校の生徒

役場の広報担当課にも、武蔵ヶ丘中学校と菊陽中学校から、体験に来てくれました。始めは緊張している様子でしたが、最後は取材にも慣れ自分からアドリブで質問するまでになりました。今回掲載している文章や写真も、生徒さんが作成・撮影したものです。武蔵ヶ丘中学校の生徒さんにはこの職場体験の記事を、菊陽中学校の生徒さんには「ぼくのわたしの誕生日」と「恋する野菜」を担当してもらいました。ぜひ注目してください。(井手上)



2人でこの記事を作成しました